

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	②・b・c
良い点/工夫されている点： ・ 保育理念・保育目標・園目標・町方針・園方針を正面玄関の案内掲示板に示し、職員室前及び下駄箱横に掲示することで、いつでも職員が目にしやすいようにしている。また、各保育室前のテラスのボードにも掲示し、送迎時には保護者にも目にしていただけるようにしている。 ・ 保育室内には園目標、以上児はクラス目標を掲げている。年度初めの入園式や一日入園時に配布する入園案内に明記して、説明を行ったり、4月の園だよりに記載している。 ・ 職員に対しては年度初めの職員会などで周知することで、意識統一を図っている。		
改善できる点/改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	②・b・c
良い点/工夫されている点： ・ ぜんほきょうや保育士会だよりなどの専門誌および、県保協の研修や県からの最新の情報メ		

<p>ールを把握し、情報収集に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の状況については、揖斐川町子ども子育て事業計画に基づいて、子育て支援課と揖斐川町内の各園と密な連携を図り、情報共有を常におこなって、運営に役立っている。 町の三者会議、園の三者会議を開き、保育ニーズの情報共有をおこなっている。 		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 揖斐川町内の幼稚園で情報を常に共有しながら、コスト削減に努めている。消耗品は定期的に教材室の在庫状況を確認して、必要とするものを精査した上で計画的に購入するようにしている。使えるものは工夫をして活かせるようにしている。 適切な職員配置をおこない、保育のニーズに対応できるよう取り組んでいる。また、時差出勤の職員が多いため、申し送り事項など職員間での密な連携を図り、スムーズな職員体制でおこなっている。 		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 揖斐川町第2次総合計画や揖斐川町子ども子育て支援事業計画に基づいて、子育て支援課の指導の下、実践している。 揖斐川町保育研究会、保育方針に対応した全体的な計画を策定し、年度ごとに見直しをし、保 		

育理念や基本方針を明確にしなが、保育の資質向上を目指している。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川町の保育研究会において研究構想である願う姿を設定し、それに合わせた全体的な計画 <p>画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事予定などを年度初めに職員全員に配布をして周知をしている。 ・行事については職員会などで検討し、全職員に周知したり、以上児会や未満児会などを設け、共通理解のもと実践している。 		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画については、前年度行われた行事や保育などの反省をもとに職員会などで話し合い、策定を実施している。また、職員会などでねらいや役割など明確にして計画の説明をし、周知している。 ・計画実施後は、評価職員間で評価・反省をして見直しを図り、次年度への計画に反映できるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の行事予定表は、三者会議にて承認を得てから保護者に配布し、毎月の園だよりにも記 		

<p>載して周知している。詳細が必要な行事については、後日手紙を作成し、案内をしている。</p> <p>また、行事が近づいてきたら必要に応じてテラスのボードにも掲示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの質問事項に対しては、その都度、丁寧に説明をして理解を得るようにしている。 ・毎月、子ども達の活動の様子がわかる写真を掲載した活動紹介を配布して、家庭や地域に情報を提供して理解を促している。
改善できる点／改善方法：

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
㉔	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCA サイクルに基づき、保育の振り返りなどの自己評価をおこない、職員資質向上を図っている。また、保育所評価、保護者アンケートを年度末におこない、保育の資質向上にも努めている。 ・揖斐川町保育研究会における公開保育や園内研修をおこない、評価と反省を職員で共有し、自己研鑽と資質向上に努めている。 ・園外での研修に積極的に参加し、受講後はレポートとともに提出し、職員会などで報告および回覧をして、周知している。 ・職員は目標管理シートにおける面談を園長とおこない、自己評価を年2回実施している。 		
改善できる点／改善方法：		
㉕	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や保護者アンケートの結果から、課題とされる項目を拾い上げ、職員間で共有し、 		

職員会議などで検討を重ねることで、次に活かしていけるような改善策を行っている。
改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設長は自らの役割や責務を明らかにし、会議や職員面談などで責任の所在や方針を明確に示している。 園長研修や様々な研修などに参加し、保育雑誌等の購読などを継続して行うことで、専門性の向上に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 遵守すべき法令などについて研修に参加し、関係書類の周知を随時行い、理解に努めている。また、それらに関する資料を職員室に置き、職員がいつでも目にとめることができるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育運営において見つかる問題点や課題の解決・改善に向け、職員会などで話し合い、共通理解や助言指導をおこなっている。保育士からの保護者対応や保育に関する質問、相談には、解決に向けての具体策などを指導している。 ・自己評価チェックリストを活用し、自己評価をおこなうことで、自己研鑽に努めている。 ・外部研修などのZoomにおける研修に積極的に参加、受講できるようにし、専門性の向上に努めている。受講後はレポートを提出し、職員会などで報告し、回覧をして周知している。 		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務分担表に基づき、一人一人の職員が責任をもって保育に取り組めるようにしている。 ・職員間の良好な関係性を大切にし、働きやすい環境の確保を目指し、職員が同じ方向性をもって協力して業務に当たれるようにしている。 ・子どもの状況や職員配置を常に把握し、必要に応じた臨機応変の対応を心がけている。 ・備品や消耗品を計画的に購入し、節約に心がけ、コスト意識をもつように働きかけている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員配置は、揖斐川町の配置基準により、各年齢別児童数、障がい児数の状況に応じて適正 		

<p>に配置されている。加配保育士は療育の研修会に参加するなど保育の専門性の向上に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川町人事評価マニュアルに沿って実施することで、自分なりの目標を設定し、課題を明らかにして取り組んでいる。 ・年2回の面談を設け、職員の心情を聞きながら、意向や意見を把握し、今後の取り組みについて話し合う場をつくり、職員が働きやすい環境の配慮を心がけるようにしている。また、必要に応じて助言指導をおこなっている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の有給休暇の取得状況や時間外勤務状況については、毎月子育て支援課に報告し、提出している。 ・保育が円滑に進むように、各クラス複数担任にするなどサポート体制を整え、休暇が取得しやすいように配慮している。また、日頃から職員間の良好な関係づくりに心がけ、風通しのよい職場づくりを目指している。 ・年に1度のストレスチェックを実施し、毎日の職員の様子や体調の変化などに気づくようにし、必要に応じて相談できる体制を整え、職員の体調管理に配慮している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		

17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正職員および会計年度職員は人事評価マニュアルにより、人事評価を実施している。また、正職員は年度初めに今年度の達成目標を設定し、面談をおこないながら進捗状況の確認をおこない、職員一人一人の資質向上を図るよう努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県が主催する研修内容に基づいて研修計画を作成し、県保協や揖斐川町保育研究会などの研修、キャリアアップなどの外部研修に積極的に参加できるようにしている。最近では Zoom 研修がほとんどではあるが、質の高い研修を受講して、受講後は職員に研修報告を行い、周知している。 ・揖斐川町保育研究会の計画に沿った公開保育・園内研修においては、できるだけ全職員が研修に参加できるようにし、自分の意見が反映されるような体制づくりで、更なる保育の資質向上に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近ではリモート研修での受講が多い中ではあるが、できる範囲で経験年数や担年次、直面している内容の研修への参加を積極的に実施している。 ・揖斐川町保育研究会では、公開保育を実施し、職員が他園の研修に積極的に参加できるような働きかけをおこなっている。園内での研修では、できるだけ全職員が見合えるような研修参加の取り組みに配慮している 		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について 体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子育て支援課と連携を取りながら、実習生の受け入れをしている。 ・事前にオリエンテーションを実習生とおこない、スムーズな受け入れができるようにしている。 ・実習中も養成校からの訪問で指導者と面談をおこない、より質の高い実習内容となるように課題点や改善点などを確認し合い、連携をとっている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの園だよりで、幼稚園の理念や方針、目標を掲げ、1年間に取り組む姿勢を示している。また、ホームページなどでも園の活動を紹介し、地域の公民館にも掲示してもらい、園の様子が少しでも分かるように努めている。 ・地域の主任児童委員、民生委員の代表、保護者会会長、幼稚園の三者会議をおこない、資料の中に理念、基本方針、保育所事業について明記し説明をしている。 		
改善できる点／改善方法：		

22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、県の指導監査を受審し、常に問題意識をもち、必要に応じて点検・改善を心がけている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏まつりや運動会においては中学生のボランティア受け入れをおこなっているが、3年前よりコロナウイルス感染症拡大により、自粛をしている状況である。また、地域の敬老会や公民館祭り、地域ふれ合い運動会の参加についてもコロナの影響により見合わせをしているものが多い。 ・中学生の職場訪問や職場体験学習の受け入れを行っている。 ・全体的な計画の中に、地域との交流を位置づけている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア受け入れマニュアルに基づいて、ボランティアの受け入れを実施している。 ・ボランティアの学生については、事前にオリエンテーションや打ち合わせをおこない、意義 		

<p>や業務内容、園児や保護者の接し方などについて説明をしている。同時に、受け入れについて職員会で職員に説明をして共通理解を図っている</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生、高校生、大学生の保育体験や実習、ボランティアの受け入れを積極的に行っている。 (ただし、3年前よりコロナウイルス感染拡大が懸念される中で、受け入れが厳しい状況もあり、見合わせている部分もある。) 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	<p>Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健センター、子育て支援センター、発達支援事業所、子ども家庭総合支援拠点、教育委員会、小学校、嘱託医、公民館など関係機関と連携し、情報共有を行っている。必要に応じて、職員や保護者に情報提供している。 虐待については、子ども家庭総合支援拠点、保健センター、西濃子ども相談センターなど関係機関と連携できる体制にあり、慎重におこなっている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	<p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援事業として、なかよしタイム（第2水曜日）を実施し、園庭を開放して未就園児親子を対象に利用してもらっている。また、運動会や夏祭りの行事に招待し、園児と交流する機会を設けることで、園に親しみを感じてもらえるように努めているが、コロナ禍によりここ数年は交流を控えている。 		

<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センター主催の出前保育を園でおこない、手遊びや絵本の読み聞かせなど楽しい活動の中で、3歳未満児との触れ合い時間も設けている。同時に子育てに関する相談もおこなっている。 町三者会議で、年2回行政と幼稚園、保護者代表、主任児童委員、民生委員さんとが意見交流や情報交換をおこない、全体的に課題となることを議論し合っている。 年1回の園三者会議においても、園、保護者、主任児童委員、民生委員さんとが話し合い、情報交流を深めている。(ただし、3年前より新型コロナウイルス感染拡大により、見合わせているものもある) 		
改善できる点/改善方法:		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> 月1回の園庭開放、子育て支援センター発行の「ピッコロだより」を園児に配布し、情報提供に努めている。また、要望があれば、幼稚園の見学もできる。 子育て支援センター、保健センター、主任児童委員、民生委員などと連携を深め情報交流しながら、子育てニーズの把握に努めている。 		
改善できる点/改善方法:		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつた	a・b・c

	めの取組を行っている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもの人権や児童憲章、理念などを玄関掲示板や各保育室前に掲示をしている。 • 保育方針、保育目標に沿った指導計画を立てている。 • 児童虐待防止のポスターをよく見える場所に掲示して、保護者周知に努めている。 • 保育士倫理綱領、児童憲章、子どもの権利条約を職員室や保育室に掲示し、常に保育士が子どもの人権や主体性を尊重した保育を行うように意識づけをしている。 		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 虐待防止、個人のプライバシー保護のマニュアルを作成し、職員会議等で職員に周知徹底をしている。 • プール遊びや排泄時、発育測定などの着替えについては、つい立てや男女の部屋を分けるなどプライバシー保護に配慮している。（なお、3年前よりコロナ禍におけるプール活動は中止となっている） 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 揖斐川町のホームページや広報誌などで、園だよりや活動紹介の内容を閲覧することができ、情報が公開されている。 • 園の理念や方針、目標などは分かりやすく掲示し、誰もがいつでも確認できるようにしている。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者、見学者には園長が窓口となり、丁寧な個別対応をおこなっている。 		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者には、入園案内や重要事項説明書などに基づいて入園時や進級時にわかりやすく説明し、理解を図っている。 ・利用時間の変更などについては、丁寧な対応を心がけ、よくわかるように説明をしている 		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川町内幼稚園への転園の際には、児童票・個別記録票などを送付し、サービスの継続に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを実施し、意見箱を設置するなど保護者の意向の把握に努め、意見集約をおこなった結果を保護者に返している。 ・個別懇談や日々の送迎時の声かけ、連絡帳などいろいろな機会を捉えて、保護者の意向を把握し、問題がある場合は、職員間できちんと検討し、必要に応じて見直しや改善に努めている。 		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情解決の仕組みについての資料を入園式や一日入園時に保護者に配布し、説明をおこなっている。苦情解決の体制についてのポスターを保護者によくわかる場所に掲示し、意見箱を設置している。 ・ 保護者アンケートや保護者の意向、要望に対しては、職員の話し合いのもと改善策を慎重に見 だして保育の向上に取り組んでいる。 		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎時を利用して、保護者への声かけを積極的にして、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。また、職員間で共通理解し、必要に応じた個別の保護者対応に心がけている。 ・ 内容によっては、職員室や遊戯室にて、相談できる環境を設け、保護者と面談時間を調整した上で、落ち着いてじっくりと丁寧に相談、話し合いができる配慮をしている。 ・ 保護者の方によく見える場所に意見箱を設置し、入園の案内や園だよりに掲載して周知している。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの苦情等の相談解決実施要領に沿って保護者からの意見や苦情に対して、状況に応じて判断し、担任や主任および園長が対応にあたる。職員会議等で内容や対応を共有し、再発防止に努めている。 ・意見に対する回答は、個別なこと、園全体に関する事など内容に応じて担任や主任、園長が丁寧に対応している。 ・送迎時および電話での対応においては、保護者がいつでも話しやすい雰囲気づくりを心がけている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスク マネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルを作成し、全職員に周知し、保育を実施している。 ・各チェックリストで点検を行い、環境の見直し、改善を図っている。 ・事故防止や安全に対してヒヤリハット事例から危険個所を把握し、職員会等で改善や対策を検討し合い、安全保育に努めている。 ・避難訓練、緊急時避難訓練をおこない、職員は救命救急法の講習（AED）も実施している。 		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防マニュアルを作成し、職員間で周知徹底している。 ・感染症の発生状況を把握し、予防や対応が適切にできるように研修をしている。 ・感染症が発生したときは、速やかに最新の状況をお知らせボードに掲示し、手紙などで知ら 		

<p>せるなど、保護者への情報提供に努めている。その際、個人が特定されないように配慮している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
39	<p>Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時対応マニュアルを作成し、職員体制を組んでいる。 ・一斉メール配信システムを配備し、保護者に連絡が取れるようになっている。 ・災害時における幼小中引き渡し訓練を毎年行っており、新年度に園児・保護者引き渡しカードを作成し、緊急時に備えている。 ・非常持ち出し袋を職員室に常備し、中身を毎月点検、管理している。災害・非常用の5年保存水も保管している。 ・町の防災訓練を年に1回実施して、行政と地域とで連携をとり、いざという時に備えて訓練をおこなっている。(今年度は園にて危険個所の見回り、避難経路の確認を実施している) 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>		
40	<p>Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な実施方法が記載されている各種マニュアル、安全管理・衛生管理・健康管理マニュアル等の見直しをおこない、さらに改善点が必要とするものや重要視されるものにおいては改正されたものを常に職員間で周知し保育を実施している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の手引きなどは4月に見直し、改正している。また、他のマニュアルにおいても随時見直しや改善点、新たな情報の共有などを職員会などでしっかりとおこない、保育に反映できるよう努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所時において、児童票に家庭状況や成育歴、心身の状況などを記入してもらい、毎年、変更事項があれば訂正をお願いしている。また一日入園時に、簡単な面談をおこない、気になることや心身の状態などの聞き取りをして、その後の個別懇談や送迎時の話、連絡帳などから保護者の要望や意向を把握し、個別指導計画や個別記録に反映させている。 ・障がい児、療育を受けている園児の個別支援計画は、保護者との面談をこまめにおこない、子どもの成長具合や様子について話し合い、保護者との連携の下で作成をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年案・月案・週案は、それぞれ評価および反省をおこなっている。定期的に園長や主任が確認をおこない、必要に応じて助言指導をし、次の保育実践に繋げている。 ・子どもの発達状況に応じて、各クラス担任で話し合い、保育・支援の見直しや改善をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		

44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別記録票・保育日誌・保育所児童保育要録などに、子ども一人一人の発達の状況や生活状況および保育の経過が記録してある。 ・職員会議などで、気になる子の支援方法や個別懇談の報告、保護者ニーズなどを話し合い、職員間で情報共有に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の記録は、職員室の鍵のかかる場所に保管、保存し適正に破棄している。 ・個人情報保護や守秘義務について、個人情報保護マニュアルに基づいて職員研修をおこない、個人情報の園外への持ち出し禁止を周知徹底している。 ・入園時において、個人情報の取り扱いに関する承諾書を保護者の方に提出していただき、職員間で周知を図り、保護者の意向に沿った対応に努めている。 ・子どもや保護者に関する個人情報は、守秘義務を徹底している。 		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・全体的な計画は、園の理念や保育方針に基づき編成し、職員一人一人が保育指針や子どもの発達を踏まえて編成している。 ・保育理念や保育方針・教育目標、クラス目標は各保育室に掲示し、意識して保育にあたるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・月に２回、園内外の安全点検を全職員で行い、遊具や玩具などの不具合がないかを確認している。 ・子どもの体調管理に配慮し、快適に過ごせるよう職員全体で話し合いし、周知しながら安全で清潔な保育環境を整えている。 ・トイレは明るく清潔にし、子どもが安心して使用できるように心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・一人一人の思いに寄り添いながらいていねいに関わり、子ども達が安心して気持ちを表現できるようにしている。 ・子どもの健康状態、既往症や家庭環境等を職員間で周知し、共通理解を深め、適切に対応できるようにしている。 ・一人一人の話をゆっくり聞き、子どもの気持ちに共感し、しっかりと気持ちを受け止め、場合に応じて気持ちを代弁しながら気持ちを共有している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・自分でやってみようとする気持ちを大切に、一人一人の発達に応じた援助ができるようにしている。 ・身の回りのことを写真やイラストなどの視覚教材を用いて伝えたり、1日の流れを掲示しておくことで、子ども達が確認しやすい環境を整え、見通しをもって取り組めるようにしている。	

<ul style="list-style-type: none"> ・着替えや発育測定時には、男女分かれたり、パーテーションを置くなどの配慮をしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（4） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が主体的で意欲的に遊ぶことができるようにする為、子ども達が何に興味や関心をもっているのかやクラスの様子を職員間で話し合い、環境設定を行うようにしている。 ・保育士が誘導するのではなく、子ども達の声を引き出し、相談しながら活動を進めていけるよう言葉がけをしている。 ・天気の良い日は戸外遊びができる時間を十分に確保し、園外散歩や自然に触れながら、季節を感じられる保育をしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（5） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： <p style="text-align: center;">非該当</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（6） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活リズムを把握し、食事・排泄・睡眠などを整え、安心して生活ができるようにしている。 ・子どもの「自分で」という気持ちを受け止め、さり気なく援助しながら「できた」という満足感や達成感を味わえるようにしている。 ・登降園時や連絡帳を使って、園や家庭での子どもの様子を伝え合い、保護者との信頼関係を築くようにしている。また、必要に応じて懇談も行っている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-（7） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に合ったふさわしい生活や必要な体験ができるよう、各年齢で年案・月案・週案等の指導計画を立て、評価・反省を行いながら、保育の内容や方法に配慮している。 ・クラスだよりや活動紹介、ホームページなどで子どもの姿を具体的に保護者に知らせたり、園生活の中での教育と保育の内容を伝えている。 	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達支援事業所アップル、医療機関などの専門機関と連携し、助言を受けたり、情報共有しながら支援内容に配慮している。 ・加配保育士会、コーディネーター会などの研修等に参加し、専門機関の助言を受け、知識を深めたりしながら保育に活かしている。 ・保護者と面談を行った上で、個別支援計画を作成し、一人一人の子どもの発達や状況に応じた支援ができるようにしている。 ・園内外には、車いすでも入れるようにスロープが設けられている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気大切に、安心して過ごせるような環境を大切に保育をしている。 ・早朝・延長保育で受けた連絡事項は、担当保育士が責任をもって早朝・延長記録表の連絡事項の欄に記入し、保護者や担任に確実に伝わるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と個別懇談等を通して、子どもの様子を伝え、就学に向けて見通しがもてるようにしている。 ・幼小連絡会、保育参観、授業参観を通し、意見交流を行っている。 ・保育所児童保育要録を作成し、要配慮児には個別支援計画も添え、連携を図っている。 ・就学を見通した計画を作成し、それに沿って保育を行っている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもの健康状態を把握し、体調の変化や怪我に対してすぐに応急処置等を行い、保護者への連絡または医療機関へ受診できるようにしている。 ・流行性疾患が出た時は、職員間で共通理解をし、保護者への情報提供をしている。 ・SIDSに関する資料を職員に周知すると共に、午睡記録をつけ、午睡時の体調変化に速やかに対応できるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内科・歯科健診は年2回、尿検査は年1回行い、健診結果を書面で保護者に伝え、治療が必要な場合は受診を促している。また、健診結果は個別記録票に記載し、職員が把握できるようにしている。 ・5歳児は歯科衛生士による歯磨き指導を受け、正しい歯の磨き方を学んでいる。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全園児、入園・進級時に幼稚園生活管理指導表を提出してもらい、アレルギー疾患の有無を全職員で把握している。また、成分表、献立表に基づいて保護者、担任、給食担当、園長または主任で毎月献立表をチェックし、把握している。 ・全職員でアレルギーのある子について周知し、共通理解できるようにしている。 ・給食担当は、アレルギー児の食器に名札をつけ、他児と区別し、誤食がないようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育指導計画に基づき、毎月マナーや食事の大切さを子どもの年齢に応じた視覚教材を用いて、子ども達に知らせている。 ・菜園活動を通して、野菜の生長を観察したり、収穫する喜びを体験することで、食材への興味・関心がもてるようにしている。 ・クラスだよりや活動紹介に給食や菜園活動やその他の食育に関する取り組みについて記載し、家庭に配布している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食検食簿を毎日記録し、給食・おやつ連絡会にて栄養士に味付けや量、問題点などを伝えている。 ・給食には旬の食材や地場産食材、全国の郷土料理や行事食が取り入れられており、季節を感じたり、他地域の食文化に触れることができる。 ・衛生管理マニュアルに基づき、消毒、給食検食、温度管理、マスクの着用などが適切に行われている。 	

改善できる点／改善方法：

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時に1日の様子を記入したり、話したりして、家庭との連携を図っている。 ・毎月、園だよりや活動紹介を配布し、子ども達の姿を知らせている。 ・連絡ボードを活用し、各保育室前とテラス入り口にて連絡事項を掲示し、知らせている。 ・保育参観、運動会、発表会等を通して子どもの様子を参観してもらい、保護者と共に子どもの成長の喜びを共有できるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に家庭や園での子どもの様子を伝え合い、コミュニケーションを図り、信頼関係を築けるようにしている。 ・保護者からの相談を随時受け、必要に応じて懇談を行っている。また、相談内容はアセスメントシートに記録し、必要に応じて専門機関と連携を取りながら適切な対応ができるようにしている。 ・相談については、適切に対応できるよう、園長、主任等も共に考え助言できるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待マニュアル」に基づき、日頃から子どもの心身の状態や送迎時の様子を観察し、虐待の早期発見に努めている。またマニュアルについては、職員が周知し、共通理解のもとで対応できるようにしている。 ・子育て支援課、子ども家庭総合支援拠点、保健センターなどの関係機関と連携を図り、情報共有をして虐待防止に努めている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育実践に対して振り返りを行い、その後の保育に生かせるようにしている。また、その過程を保育日誌に記載している。 ・自己評価を行い、自身の保育の課題を見つけ、改善につなげている。 ・公開保育や園内研修を実施し、互いの保育を見合い、意見交流を通して、保育の改善や専門性の向上に努めている。 ・職員会等で日々の保育における課題を話し合い、意識の向上につながるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ、警察直通非常通報装置を設置し、常時不審者侵入に対応できるようにしている。 ・緊急時避難訓練の年間指導計画を作成し、2ヶ月に1度不審者侵入等を想定した訓練を行っている。 ・正門、職員通用口は常に閉門しており、また緊急時の保育士の役割分担がされている。 ・小学校と隣接しているので、情報共有をしたり、万が一の時に応援要請対応をしてもらえるよう協力体制をとっている。 	
改善できる点／改善方法：	
<ul style="list-style-type: none"> ・施設として、不審者対策にいろいろ配慮していることは理解できるが、当センターのアンケートの回答では懸念の声が散見されるので、保護者の懸念を払拭するため、更なる対策の構築が期待される。 	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定、園だよりで前もって行事を知らせ、保護者が予定を立てやすく、参加しやすいようにしている。 ・各行事の詳細は、その都度文書を配布し、全員に周知できるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会が行えるよう場の提供を行い、その間、子どもの保育を行っている。 ・保護者会と相談、意見交流をしながら連携をとり、活動を進めている。 ・保護者会の意見を尊重し、職員が参加したり、協力したりしながら、保護者会の活動が実施されている。
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅶー3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶー3ー(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連絡会に参加し、子ども達の園での様子や要配慮児についての意見交流をしている。 ・就学に向け、小学校と相談を行い、年度末には保育所児童要録や個別支援計画書を送付し、連携を図っている。 ・公開保育では小学校にも出席を依頼し、子どもの様子を参観してもらっている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	